

扇小レポート414 おすすめ

校内の何カ所かに「先生おすすめ本」があります。
読書月間の取り組みですね。
おもしろそうな本が、3冊並びました。

先生 おすすめの本



「りんごかもしれない」



作：ヨシタケジンスケ

テーブルの上に置いてある1つのりんごに、ひょっとしたら、ただのりんごじゃないかもしれない。いろんな「かもしれない」があって、思わずらふっと笑えちゃう1冊です。

この男の子のように、どんなことにも想像力を働かせて、物事をいろんな方面から見たら人になりだいし、なっています。

「としょかんライオン」



作：エッセル・グールドセン 訳：サビツ・ホーグ
訳：黒木 加寿子

いつも静かな図書館にライオンが現れ、みんな大あわて。でもお行儀のいいライオンは、すぐにみんなと仲良しに、ところがある日。

「ルール」ってなんだろう？

「いちばんたいせつなこと」ってなんだろう？

そんなことを教えてくれて、読む人をやさしく指やかな気持ちにさせてくれる一冊です。

「ふたりは いつも」



作：アーノルド・ローベル

訳：三木 卓

2年生で学習する「お手紙」に出てくる

登場人物が出てきます。「ふたりはいつも」の

中にある「クリスマス・イブ」の章をおすすめ

します。かえるくんとがまぐんの二人だからこ

そおこる出来事を楽しんで読んでみてください。

先生がおすすめしてくれた本です。ぜひ読んでみましょう。